臨床研究に関するお知らせ

宮崎大学医学部附属病院では、下記の臨床研究を実施しています。皆様には本研究の趣旨をご理解頂き、ご協力を承りますようお願い申し上げます。

研究課題名：副傷病リスク提案システムの研究

1．研究の概要

副傷病リスク提案システムの研究

現在、当院では「千年カルテプロジェクト」を推進しています。本研究では、「千年カルテプロジェクト」のテーマのひとつ「匿名化した大規模診療記録を各種研究分野に寄与すること」に焦点をあて、人工知能を活用した感染症等の副傷病の発症リスクを提案するシステムの研究を行います。この研究は、本学と下記の研究機関との間で、法令等に準拠して作成した共通の研究計画書に基づいてグループを形成し、共同研究として実施されます。したがって、本研究に参加する研究機関は、共通の研究目的と実施計画の下に一体的に学術研究活動を行っております。

千葉大学医学部付属病院
産業技術大学院大学情報アーキテクチャ専攻
株式会社ログビー

2．目的

当院において診察を受けられた患者様の診療に関する情報（DPC、電子カルテ、クリニカルパス、検査のデータなどの診療情報）を照合することで、ある患者様のある時点において、感染症等の副傷病の発症リスク等を提案するシステムについて研究開発を行うため。本研究では、最初に臨床研究に必要となるデータ項目を設定し、当院の DPC、電子カルテ、クリニカルパス、検査のデータなどの診療記録データを照合いたします。そして、人工知能を活用することで、感染症等の副傷病の発症リスクを提案するシステムを研究開発することを目的といたします。

3．　研究実施予定期間

この研究は、倫理委員会承認後から 2020 年 3 月 31 日まで行われます。

4．対象者

2006 年 6 月から 2017 年 3 月に本院に入院されたもしくは外来で来院されたすべての方が

対象となります。

5. 方法
対象となる方のカルテ情報から、誕生年、性別、入院退院情報、外来情報、薬剤情報、診療行為情報、また DPC の各様式ファイル項目を活用させて頂き、これらの情報をもとに機械学習等を用いて人工知能の学習を行い、副傷病リスク等を提案するための特徴量を抽出します。特徴量の抽出後、匿名化されたデータの中からある患者のある状態を入力情報とし、副傷病リスク等の提案内容を検討します。検討内容から、試作システムの精度向上のために再設計を行います。上記プロセスを繰り返してシステムの精度を向上していくことで、より適切な医療の提供に向けて検討します。
◆本学における情報の管理責任者　荒木賢二 宮崎大学医学部附属病院 病院 IR 部　教授
◆当該情報の提供先　株式会社ログビー　松田 敦義　代表取締役

6. 費用負担
この研究を行うあたり、対象となる方が新たに費用を負担することは一切ありません。

7. 利益及び不利益
この研究にご参加いただいた場合の利益・不利益はありません。参加を拒否された場合でも同様です。

8. 個人情報の保護
研究にあたっては、対象となる方の個人情報を容易に同定できないように、数字や記号などに置き換え、「匿名化された情報（どの研究対象者の情報であるかが直ちに判別できないよう、加工又は管理されたものに限る）」として使用いたします。

9. 研究に関する情報開示について
ご希望があれば、研究計画及び研究方法についての資料を閲覧することができます。ご希望がある場合は、下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。ただし、研究の独創性確保（あるいは、特許に関わる事象）に支障のない範囲内で情報開示を行います。

10. 研究資金および利益相反について
この研究に関する経費は、下記実施責任者の所属する病院 IR 部の法人運営費で実施するため、利益相反注 1）はありません。
注１）臨床研究における利益相反とは、研究者が当該臨床研究に関わる企業及び団体等から経済的な利益（謝金、研究費、株式等）の提供を受け、その利益の存在により臨床研究の結果に影響を及ぼす可能性がある状況のことをいいます。

11. 研究成果の公表
この研究で得られた研究成果を学会や医学雑誌等において発表します。この場合でも個人を特定できる情報は一切利用しません。

12. 参加拒否したい場合の連絡先
この研究に参加したくない（自分のデータを使ってほしくない）方は下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。しかしながら、データ解析後、もしくは学会等で発表後は途中辞退することができない場合もあります。

13. 疑問、質問あるいは苦情があった場合の連絡先
この研究に関して疑問、質問あるいは苦情があった場合は下記連絡先へ連絡をお願い致します。
宮崎大学医学部附属病院 病院 IR 部
部長　荒木 賢二
電話：0985-85-9057
FAX：0985-84-2549